



SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2019～2020年度 RI会長 マーク・ダニエル・マローニー
RIテーマ ロータリーは世界をつなぐ

クラブテーマ「私たちは風土を大切に守り発展を続けていきます」

会長 山田定男

副会長 加藤正幸 幹事 石井和郎

第1432回例会

2019.11. 8(金)晴

司会:藤川智徳君 指揮:田村康晃君
ローターソング「我等の生業」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 山田定男君

皆様、平素はロータリー活動にご尽力くださりありがとうございます。

先月の話になりますが、長野県のある会社で品質会議が行われましたので参加してまいりました。その会社では社内の人が「おあぜにー」と声を掛け合っていました。どういう意味なのか聞きましたら、「ご安全に！」という意味だそうで、地方の方言なのか会社の合言葉なのか解りませんが、なるほど理にかなった挨拶だな、と思いました。私たちが『それでこそロータリー』の歌の様、声を掛け合ってロータリー活動を進めて行こうではありませんか。頑張りましょう。

今日の料理



出席報告

	出席総数	出席率	会員総数	
今回	17/34	50.00%	35名	
欠席者	あなたが見えなくて残念でした。			

石井(和)君、石井(司)君、遠藤君、大庭君、小島君、篠木君、杉山(順)君、鈴木(俊)君、鈴木(真)君、土屋君、仲原君、中村君、中本君、原君、矢岸君、山口(雅)君、渡邊君
(*出席免除会員の欠席者 澤田君)

おめでとう

会員誕生日	11月6日	田中錦城君
	11月10日	岡 良森君
入会記念日	11月4日	大村典央君



幹事報告

幹事 石井和郎君

①地区大会に出席された10名の皆様、大変お疲れ様でした。この後、地区大会報告を各自お願いいたします。

地区大会報告

田村康晃君

11月3日4日の地区大会にご参加の方々お疲れさまでした。

私は地区大会2日目に参加させていただきました。朝6時三島楽寿園前集合ということで、朝4時45分に起き、10分前でも遅いから連絡が来るよ。と言われていたので15分前に行きました。約1名が時間前に来ないので、電話連絡をしたら私のモーニングコールにて起きたとのことでした。さぞ、目覚めがよかったですと思います。(笑)そのようなスタートで浜松会場に向かいました。

初めて参加させていただき、1600人を超えるロータリアンが集まり、その中には全国の方々やご夫婦での参加者が来ているとのことでした。その方々をホスト、コ・ホストの方々が案内、受付等非常にきめ細かく対応してくれているのを見てとても感銘を受けました。今回、自分の中で興味を持ってみていたことが、指揮でした。SAAになり指揮の指導を先輩に教わりましたが、なかなかタイミング等がわからなかったからです。1600人を超える人たちの前で生ピアノ演奏で堂々と指揮をしている姿がカッコ良くみえました。ただ片手の指揮でしたので、両手で滑らかに指揮をする藤川先輩にこれからもご指導いただこうと思いました。ローターアクト、青少年交換学生等の活動報告の内容説明に感心いたしました。大懇親会の会場が少し離れていたのも、その際にもホスト、コ・ホストクラブの方々が地区ごとに誘導し道の途中にも立って誘導していただき心使いが素晴らしかったです。食事もおいしく、ご当地の地ビールやブースでの浜松餃子、ウナギのごはんなど地域性を出すおもてなしに感動いたしました。

初めての参加なので感心しきりの地区大会でした。浜松ハーモニーロータークラブ、パワー浜松ロータークラブの方々、ありがとうございました。

鈴木俊也君

先ずもちまして11月4日 早朝6時の集合出発に間に合わず大変申し訳ございませんでした。適当に言い訳をつけて欠席連絡することは容易でしたが、初めての地区大会ということで「何をするのか」「何があるのか？」等々興味がありましたので自家用車で浜松アクトに合流させていただきました。

浜松アクトに到着するや否や現地のロータリアンのみなさんがタスキを掛けて会場までの誘導、設営準備をしているのを観ると、はじめは「どうしてそんなことまでするのか」と思っていたが参加する立場からすると非常に暖かい「おもてなし」に気持ち良く感じて「これかあ」と改めて「ローター」の組織そして「目的に向かって結束している強さ」を改めて実感できました。

大会が始まると今まで私が参加した各種式典とは違った形式でガバナーおよびホストクラブ・コホストクラブの特性が活かされた内容のため退屈せずいられました。印象としては「映像」を大いに活用して観る側にも退屈させない演出等々とても今後の参考になりました。

ひとつだけびっくりしたことが・・・なんと「4つのテスト」の歌があるなんて・・・！

大懇親会についてはこの後の発表者の 大庭君 報告をお願い致します。

会長 山田定男君

本年度の地区大会は ホストクラブ:浜松ハーモニーロータークラブ コ・ホストクラブ:パワー浜松ロータークラブで、会場はアクトシティ浜松にて行われました。今回の地区大会で私が一番感銘を受けたことは、地区指導者育成セミナーにおけるパネルディスカッションです。パネラー4名は、直前ガバナー星野喜忠氏(大月RC)・安間みち子氏(浜松ハーモニーRC)・ガバナーエレクト萩原英生氏(静岡RC)ガバナー/ミニ小林聡一郎氏(甲府北RC)でテーマは『ローターの今後を語る』でした。国際ローターは今年度4月規定審議会でクラブ運営に関する柔軟性拡大が決定されたので、各クラブは戦略計画を展開するとともに「参加」「行動」を促しましょう。という内容でした。本年度せせらぎ三島RCの会長として私は使命を感じさせられました。

副会長 加藤正幸君

浜松アクトシティにて・・・

女性ならではの心遣い、各集合の度に写真を撮り、スマイルスマイルと声掛けられて楽しかった思い出として残してほしいとの気持ちが伝わってきました。安間ガバナーの一生懸命進行してる姿がははしに見受けられて感銘を受けました。この地区大会大成功だったと思います。来年の地区大会は静岡R・C萩原英生ガバナーの開催です。令和2年11月22日、静岡ツインメッセとなります。

今日の報告会参加者の若手メンバーのすばらしい報告にせせらぎ三島R・Cの今後さらに期待が持てると思えました。次年度の会長予定者として来年の各イベントも宜しくお願ひします。

伊丹雅治君

今回、初めての地区大会に参加をさせていただきました。感想を率直に申し上げますと「ローターの地区大会は質が高い」と感じました。安間ガバナーのリーダーシップ、ホストクラブの皆様のおもてなし、動きのあるステージ、大会のクオリティの高さに感銘を受けました。

私が一番印象に残っているのは、青少年交換学生帰国報告をしてくださった磯部さんです。浜松南RCからデンマークへ派遣された彼女は「リラックスすることの大切さ」「コミュニケーションの難しさ」など多くのことを学んだとスピーチをされましたが、何より大衆の前でも動じない素敵な笑顔が彼女の成長を物語っていました。きっと次世代の国際社会で活躍してくれると思います。そして、このような「未来の人を育てる」ローターを誇りに思いました。貴重な経験をさせていただきました会員の皆様に心より感謝いたします。

石井邦夫君

浜松ハーモニーRC安間みち子ガバナーのもと「ロータリーは世界をつなぐ」のテーマを実現する素晴らしい会合でした。私の感想としては、映像を通して安間ガバナーが当クラブに来た時の印象が少し感じ取れました。「おもてなし」を当クラブより受けたという気持ちが感じ取れました。クラブ紹介で当クラブに気遣ってくれているなと感じました。前会長・幹事と山田会長・石井幹事の気持ちが通じたのだと思いました。

大庭靖貴君

それにしても「出発が早い！」6時ですよ！ゴルフと旅行以外では早起きが苦手な私は前日からこの浜松開催の「地区大会」に向けてモチベーションを維持することが非常に困難でしたが昨年30周年記念式典にて司会を務めさせていただいた経験から「地区大会の司会者の気持ち」が理解できていましたので地区大会の司会者とそのコメントや進行はどうだろう？私より完璧にやるのだろうか・・・等々自分で目的を持って参加することが出来ました。

会場へ到着するや鈴木君の報告でもありましたように、ホストクラブ・コホストクラブさんに先ずは感謝。せせらぎ三島の周年の時とは規模は違っていても素晴らしい設営とおもてなしでした。式典での演出は素晴らしく、司会者は私のほうが流暢だったように感じました。

大懇親会ではとにかく会場が広い！そして式典では見られないくらいの参加者がいて会場は満タン。浜松B級グルメの餃子やうなぎその他お腹一杯楽しむことが出来ました。ステージ上で挨拶をする方の話やアトラクションを披露してくれた方々の話を誰一人も聞いてない雰囲気、こちらが招聘したにも関わらず失礼ではないか・・・と思いました。

やはり「メリハリ」をしっかりとつけるべきです。

服部光弥君

これで何度目の地区大会だろうか。

今回の地区大会のテーマは、「クラブが主役の地区大会」このテーマに沿った演出・企画が今までにない斬新な地区大会でした。

女性初？の安間ガバナーの謝辞に目頭が熱くなりました。

印象に残ったのが「ありがとう」「感謝」「Smile」そして「Enjoy Rotary！」

以下 ホストクラブ会長挨拶 引用

→マロー二RI会長は8月に来日された折に「ロータリーはテニスやゴルフのように楽しむものだ」と仰せになったと聞いております。私も「真実かどうか・・・」は勿論のこと「楽しいかどうか」もまた大事なことと心得ております。・・・

感慨深い言葉ですが単純明快でもあります。



スマイルボックス

田中錦城君：11月6日に還暦を迎えました。

伊丹雅治君：初めての地区大会に参加させていただき大変勉強になりました。

山本良一君：今日からテーブル変更です。Cテーブルの皆さんこんにちは。

大村典央君：痔ろうになり、来週金曜日に沼津のせいい病院で手術することになりました。

片野誠一君：欠席が多くてすみません。

藤川智徳君：本日も早退致します。申し訳ございません。

委員会報告

国際奉仕委員会 副委員長 岡良森君

今年度の事業は来年2月にカンボジアへ行くことになっておりますが、現地リエンポンでは当クラブから昨年贈呈したマシンが活用されており、バッグの種類も増えております。そこで今回は、着物、スーツ等中古の生地を送る予定にしております。今月末まで皆さんからの中古生地を持ち寄りをお願いします。

